

NHK真田丸放映決定に伴う市民アンケート

該当されます箇所に丸印をしていただくか、ご意見をご記入いただきますようお願い申し上げます。

- 一 ご記入されます方の年齢について
A. 10代 B. 20代～30代 C. 40代～50代 D. 60代以上

- 二 ご記入されます方の性別について
A. 女性 B. 男性

- 三 真田丸の決定を受けてどう思われましたか
A. 感動した B. 良かった C. あまり関係がない

- 四 真田丸の放映によってどんなことを期待しますか。ありましたらご記入ください。

- 五 城下町および山城、古戦場、自然物など歴史的な雰囲気を感じさせる身近な場所や言い伝えがありましたらご記入ください。

- 六 大河ドラマ放映により大勢の観光客が予想されます。観光客が満足していただくにはどうしたら良いと思いますか。ありましたらご記入ください。

- 七 園児から高齢者までで構成する市民全員がおもてなしの心で取り組む観光ボランティアガイドの設置についてどう思われますか
A. 協力したい B. 協力したくない C. どちらでもない

- 八 大河ドラマ放映を機に変わって欲しいと思うことはありますか。ありましたらご記入ください

- 九 貴方は放映にあたり何か具体的にできることはありますか。また、何かしたいことがありましたらご記入ください

ご協力をいただきありがとうございました。

市民アンケート結果 要望書 (概略版)

平成 26 年 12 月 16 日

上田市長 母袋創一 様
上田商工会議所会頭 宮下 茂 様
真田丸推進協議会会長 宮下 茂 様
日本放送協会会長 靱井勝人 様

NHK大河ドラマ 日本一の兵
真田幸村公放映の実現を願う会
会長 森 良 則

NHK大河ドラマ 真田丸放送決定に伴う要望書

「NHK大河ドラマ 日本一(ひのもといち)の兵(つわもの)真田幸村公 放映の実現を願う会」(以下願う会)は2009年11月、城下町の趣を生かしたまちづくりを進めるため、熱き心と智恵を持った幸村公の大河ドラマ放映実現を目指して発足しました。

署名活動では上田市ならびに多くの市民の皆さまのご協力をいただき、国内外から83万人余の署名を集めることができました。さらに、今年5月には2016年に大河ドラマ「真田丸」放映が決定し、多くの方々の熱意が実を結びました。私たちは、この機会に真田一族ゆかりの地域間の交流が促進されるとともに、全国からの真田氏ゆかりの上田市を訪れる人が増え、地域経済活性化の起爆剤となることを期待しています。

今回のアンケート調査は、大河ドラマの放映が決まった今、願う会の設立趣旨である「城下町の香りが漂うまちづくり」に本格的に取り組むための第一歩として、市民の声を聞き、一緒に歩んでいこうとの狙いで全世帯を対象に実施しました。大河ドラマ「真田丸」の放映決定に対して8割以上の市民が「感動した」「良かった」と前向きに感じていることが分かりました。また、放映によって観光客の増加や地域経済の活性化を求める声もたくさん寄せられ、期待感の高まりが感じられます。

一方で、大勢の観光客を迎えるために駐車場やトイレなど整備の必要性や、中心市街地のにぎわい創出、市民自身がおもてなしの心をもって観光客と接したり真田氏について学んだりしなければいけないなどといった課題も多く浮き彫りになりました。

願う会としても、上田市を訪れた観光客に「もう一度来たい」と感じ、「真田」のみならず「上田」ファンになってもらえるよう、子どもからお年寄りまで市民全員が自分たちの暮らす街に誇りを持てるようなまちづくりを、引き続き行政と一体となって取り組んでいきたいと考えています。

つきましては、本書の市民の声を踏まえご検討いただきたく要望いたします。

NHK大河ドラマ真田丸放映決定に伴う 市民アンケート結果

1 調査について

アンケート対象	上田市 全世帯	期間	9月1日～11月末
---------	--------------------	----	------------------

上田市内 配布総数	56,042	第1次 回収数	13,394	回答率	23.9%
--------------	---------------	------------	---------------	-----	--------------

2 調査結果

(1) ご記入されます方の年齢について (問①)

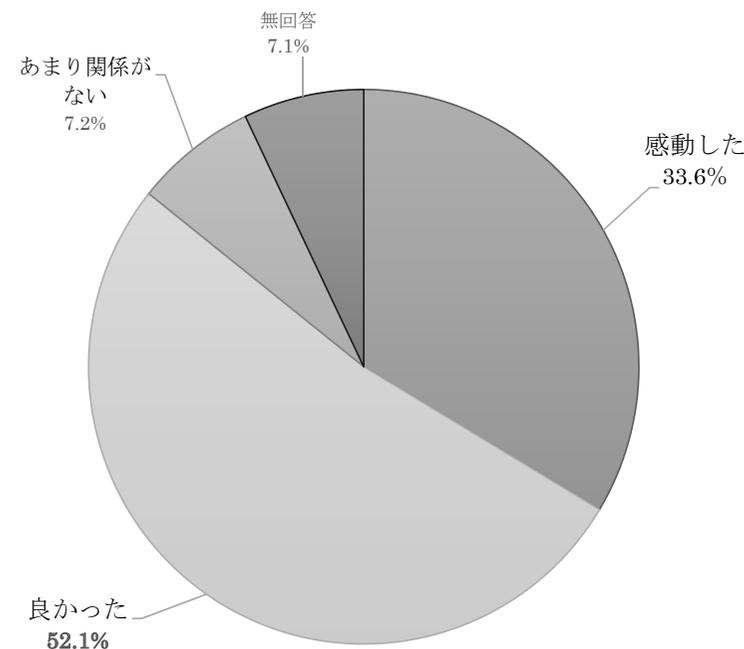
	10代	20～30代	40～50代	60代以上	無記入・ 重複回答
回答数	45	212	4,690	8,390	57
率	0.3%	1.6%	35.0%	62.7%	0.4%

(2) ご記入されます方の性別について (問②)

	女性	男性	無記入・重複回答
回答数	6,272	7,007	115
率	46.8%	52.3%	0.9%

(3) 真田丸の決定をうけてどう思われましたか。(問③)

	感動した	良かった	あまり 関係がない	無記入
回答数	4,503	6,980	963	948
率	33.6%	52.1%	7.2%	7.1%



「感動した」「良かった」と、真田丸放映決定を前向きに捉える回答が合計で8割を超えた。市民全体が真田丸の放映を待ち望むとともに、上田市にもたらされる好影響に期待していることが分かる。一方、「あまり関係がない」とする回答も一定数あり、今後、真田氏を生かした地域活性化を目指す上で、市民全体で取り組む気運を醸成するための工夫や努力が求められる。

(4) 真田丸の放映によってどんなことを期待しますか。

(問④の主な回答 自由記述)

- ・ 観光客の増加による経済効果。
- ・ 上田の知名度が飛躍的に上がる。
- ・ 中心市街地の活性化、移住者の増加。
- ・ 城下町らしい街づくり、お城（山城を含む）の整備、復元。
- ・ 歴史だけでなく、自然豊かで住みやすい地域の良さの発信。
- ・ 子どもからお年寄りまで、上田市民にとっても真田氏を見直すきっかけになる。

大河ドラマ放映によって真田氏に光が当たるのが「上田市を知ってもらふ絶好のチャンス」などと、その故郷である上田市に注目が集まることを歓迎する声が目立つ。その結果として、中心市街地をはじめとした上田市全体の活性化、移住者増加による活力の向上、市民にとって住みやすいまちづくりの推進といった好循環になる期待が感じられる。また、実際に上田市で暮らす市民にとって、大河ドラマ放映にあたり故郷の誇るべき歴史である真田氏について見つめなおす機会になることを望む声も多かった。

(5) 城下町および山城、古戦場、自然物など歴史的な雰囲気を感じさせる身近な場所や言い伝えがあればご記入を。

(問⑤の主な回答 自由記述)

- ・ 真田氏所縁の上田城跡公園、真田町および市内の名所旧跡。
- ・ 合戦場の上田原、砥石米山城、神川、長瀬等の伝承。
- ・ 伝説上の人物である猿飛佐助や霧隠才蔵などのロマン。
- ・ 鹿教湯の真田姫、信幸（塩田）、信幸家来（大坂夏の陣）の墓など。
- ・ 眺望、景観の見所。

上田城跡公園内の真田井戸や川西の室賀に抜け穴伝説がある。市内には長谷寺、山家神社など真田氏所縁の史跡のほか真田地区の「馬隠し」丸子地区の「のぶちか」の地名が残っている。また、神科地区染屋の「豊染英神社」周辺は、第二次上田合戦における徳川秀忠軍が陣を張った場所とされている。

合戦場は、真田氏時代の神川や長瀬、武田信玄時代の上田原、砥石米山などがあったことから市民の歴史認識は高いものと思われる。伝説上

の人物である猿飛佐助や霧隠才蔵などに関わる地区もあり、ロマンを今に伝えている。

今後、観光客の入り込みが想定される中、マップ等での紹介や看板の設置を含めて地元との連携した対応が必要と思われる。

(6) 大河ドラマ放映により大勢の観光客が予想されます。観光客に満足していただくにはどうしたら良いと思いますか。

(問⑥の主な回答 自由記述)

- ・ 駐車場やトイレ、宿泊施設の充実。
- ・ 中心市街地の空き店舗の解消、活用、空き地（イトーヨーカ堂跡地など）の有効利用。
- ・ 城下町らしい町並みの景観の整備。
- ・ 道路にゴミが落ちていないよう清掃するなど市民のモラル向上。
- ・ 観光客がもう一度訪れたいくなるよう、市民自体がおもてなしの心を持ち、観光客に簡単な説明ができるような知識の取得。
- ・ 観光客にわかりやすい案内標識や観光パンフレットの作製。

駐車場やトイレの整備を求める意見が圧倒的に多く、多くの観光客を受け入れる態勢が不十分だと感じている現状が浮き彫りになった。また、観光客が訪れる中心市街地で目立つ空き店舗や空き地の活用を求める意見も多く、例えば上田ならではの食を提供したり、歩き疲れた観光客が休めるような場所を提供したりしてはどうかなどと提案する意見もあった。

行政に対しては、ハード面の整備だけではなく、市民自身がおもてなしの心を持ったり、モラルを向上させるなど、必要性を望む意見も目立った。特に、訪れた観光客に、真田氏や、上田市の歴史や特徴などを少しでも説明できるように準備することで観光客に喜んでほしいと考えている市民が多いことも分かった。

(7) 大河ドラマ放映を機に変わってほしいと思うことはありますか。

(問⑧の主な回答 自由記述)

- ・ 駐車場やトイレなどインフラの整備。
- ・ 鉄道やバスなど公共交通網の充実。
- ・ 一過性に終わらない、息の長い観光地化。
- ・ 子ども連れの家族でも楽しめるような体験施設や、食事処、お土産店などの整備。
- ・ 上田城周辺に点在する古い門構えや武家風の構造物、周辺の道路やたたずまいの整備。
- ・ 中心市街地だけでなく、周辺部を含めた地域振興や、歴史の掘りおこし。
- ・ 市民がより深く地域を愛し、より深く地域に結び付き、市民全体の力が高まってほしい。

観光立市を掲げる上田市として、大河ドラマ放映による一過性ブームへの対応ではなく、息の長い観光地化を図ってほしいと望む声が多く、そのために駐車場やトイレなどの受け入れ態勢、公共交通機関の充実などが求められていることが分かった。また、家族連れで遊べる体験型施設やウォーキングコースの設定、市観光会館などハード面の充実に向けた要望や提案も多く寄せられた。一方で、養蚕業など上田市にとって重要な歴史や、農産物など特産品にも注目が集まり、地域を超えて上田市全体に大河ドラマの好影響が広がるよう期待する意見も目立った。大河ドラマ放映を機に市民自身も自分たちが暮らす上田市に目を向け、愛着を持ち、暮らしやすいようなまちづくりを進めていくきっかけにしたいと考えている人も多かった。

(8) あなたは放映にあたり何か具体的にできることはありますか。また、何かしたいことはありますか。

(問⑨の主な回答 自由記述)

- ・ エキストラとしての出演及びボランティアとしての参加。
- ・ 観光客に親切に接する。
- ・ 観光客に聞かれた時のために真田氏や上田市の歴史について勉強する。
- ・ 観光客の案内ボランティア。
- ・ ブログや友人などを通じた宣伝。
- ・ 城下町風の街づくりに協力。

大河ドラマのロケが行われる際、エキストラやボランティアとして関わりたいとの意見が非常に多く、映画やドラマのロケ地として評価が高い地域の特性を表している。観光客に上田を好きになってもらうため、あいさつをしたり親切に接したりしようと考えている人も多く、そのためにも真田氏や上田市の歴史を改めて学びたいと希望する人が多いことも分かった。宣伝や街の清掃などに取り組むとする人も多く、市民自ら上田市の活性化のために何らかの形で関わり、協力したいと考えている人も多いことが明らかになった。

(9) 園児から高齢者までで構成する市民全員がおもてなしの心で取り組む観光ボランティア設置についてどうお考えですか。

(問⑦)

	協力したい	協力したくない	どちらでもない	無記入
回答数	5,626	1,280	4,886	1,602
率	42.0%	9.6%	36.4%	12.0%

願う会では、大河ドラマ放映により増加する観光客をおもてなしするため、市民全員が観光ボランティアになれるような活動の展開も一つの方法として考えている。城下町の趣を生かしたまちづくりを進めるためにも行政と市民が一体となった取り組みが求められる中、市民の4割以上がボランティア設置に「協力したい」と答えている現状は願う会の追い風になる。

ただ、「協力したくない」「どちらでもない」「無回答」といった消極的な回答も6割近くに上っており、まだ市民全体の気運を醸成しきれていない現状も浮き彫りになった。多くの市民の期待に応え、大河ドラマ放映のチャンスを地域活性化に生かすためにも、引き続き市民と行政が一体となって取り組んでいく姿勢が求められている。